

祝！敬老会！

小島新聞の家 高齢者デイサービス



演舞



職員による花笠



手品！



演舞



夏の暑さも冷めやらぬ9月の中旬に小島新聞高齢者デイサービスセンターにて毎年恒例の敬老会を行いました。演目は日々変わり、先ずはトップバッター、小島新聞ではおなじみの看護婦山之内さんの父、三郎さんの演舞で幕を開けました。観るものを魅了する鋭く切れのある踊りでとても素晴らしい演舞でした。二日目と五日目はゆうあいホームで宿直をされている白地さんによる大マジック大会で、身近でマジックを見る機会はなかなか無いので利用者の方々から「あら、不思議」「ありゃあ どうなっとるんかいね」と驚きの声が多挙がるなど大盛況でした。三日目と四日目はゆうあいホームのデイサービスで働かれている中島さんとその仲間による、演舞と歌謡ショーでひととき盛り上がりました。華麗な立ち振る舞いで踊られるその姿に、皆さん感嘆の声を上げられとても大きな拍手を送っておられました。各演目が終わった後に私たち新聞チームも花笠音頭を披露しました。が、しっかり練習した割にはステップが合わず苦笑いでごまかしました。来年はさらに練習を重ね、皆さんに満足していただけるような出し物ができたらと思います。(荒井洋樹)

残暑の厳しい9月末、栗谷の「マロンの里」で毎年恒例のバーベキュープログラムを行いました。いつもと少し違うのは、今年はゆうあいホームからマイクロバスを借り、全員で一台のバスに乗っての移動です。(皆で一緒はやっぱり楽しい！)

あっという間に現地到着。さっそくバーベキューの準備開始。ドラム缶コンロに薪と炭。テーブルにイスと長机など、目的に向かってみんなの動きが速い事、速い事。12時までまだ1時間もありませんが、「もう待てん！」と少し早いバーベキューの開始です。

お肉や野菜はもちろん、サンマやアジなどお魚もお腹いっぱい食べました。食後は自由に活動、ビーチボールで遊ぶ人や、栗拾いをする人、少し入ったお酒でウトウト昼寝をする人など、ゆっくりとした時間を過ごされていました。

利用日の違う人達にとって、皆で参加できる特別プログラム(年3回)は大変楽しみにされています。帰りのバスでは、今日は楽しかったね！来年も楽しみ！の声。次のプログラムに向け、また皆で力を合わせてがんばりましょう！(三浦 高敬)

小島新聞の家
障害者デイサービス恒例！

バーベキュープログラム

